産山学園便り

夢創造

平成30年5月8日（火）no.3　文責：上田

▶四月。通勤途中に阿蘇の大自然の素晴らしさを感じた一枚です。

１９日(土)体育祭に向け全校練習を始めました

ゴールデンウィークが終わり、数日ぶりに登校すると、カエルの鳴き声が田おこしを急かしているようにも聞こえます。阿蘇は他地域よりも早く、田植えの季節を迎えようとしています。

学園では、１９日(土)の産山学園・校区合同体育祭に向け、４月１６日(月)と５月２日(水)の小・中学部結団式、そして昨日から全体練習をスタートさせました。子どもたち一人一人に体育祭への抱負(目標)をしっかりと意識させる指導を行いたいと思います。保護者・地域の皆さんには、親子美化作業や各種団体競技の準備など、いろいろとお世話になります。地域に開かれた、地域とともにある学校として産山学園・校区合同体育祭を皆さんと作り上げたいと思います。よろしくお願いします。

子どもヘルパー任命式

４月２３日（月）に今年の子どもヘルパー任命式が行われました。

子どもヘルパー活動は、平成１２年度から始められ、現在も「うぶやま学」で地域の一員として自助・共助について学ぶの活動として継続されています。これまでの活動により、平成１８年に全国的な教育賞である『博報賞』を受賞するなどその活動は高く評価されています。

今年も新しくヘルパーに任命された４年生と５～７年生が地域の民生委員さんらにもお世話になり、地域の一人暮らしのお年寄りのお宅を訪問するなど活動を続けます。任命式では４年生の３名が「喜んでもらえることを考えて、がんばります」と力強く活動への抱負を述べました。

中学部　中体連に向け練習にも熱！

６月の中体連に向け中学部の野球部、バドミントン部が９年生を中心にして練習に励んでいます。５月になり、週末には大会や練習試合に出かけるなどして産山学園生らしい活気あるプレーを見せてくれています。部活動で競い合うことも子どもたちにとっては大切な経験です。日々の生活でも部活動で培ったチームワークを発揮して学園に活気を与えてくれることを期待しています。

ご家庭の皆さんには送迎・応援にたいへんお世話になります。子どもたちの成長をご家族とともに感じられるよう、私たち職員も指導に努めます。